



「車いすは、自分らしく生きたり自分のしたいことを実現するためにあるべき道具だと思っています。そこで開発したのが、姿勢の自由を追求した電動車いす『P・5(ジーファイブ)』です」

そう話すのは、東京都東村山市の「車いす工房 輪」(以下、輪)の浅見一志代表。輪では、主に電動車いすのカスタマイズを行っている。ユーザーは重度の脳性まひや筋ジストロフィーなどで背もたれを動かさず、左右30度の側屈と回旋、ズレ修正の上下10cmの伸縮が可能な全身体障害のある人が多い。なかで

共生社会を
考える 45
作る (1)

昨年1年間の取材を通して、特に障害のある人たちが「働く」といったときに、生産性では測れない大切な何かを「作っている」人が多いという印象を受けた。支援する人もまた、関係性や居場所なごまごまなモノ・コトを作っている。そこで今年も「作る」にスポットを当てて取材する。初回は唯一無二の電動車いすを製造・販売している「車いす工房 輪」の浅見一志代表に、物づくりにかける熱い想いを聞いた。

姿勢の自由を作る!

～東村山市「車いす工房 輪」



P・5のアームレストを調整している浅見さん。作業場には金属加工の機器が取り揃えられている(上)。側屈した状態のP・5に乗ったスタッフさん

展ができる。独自技術の開発を浅見さんが始めたのは、輪を

のれん分けの形で独立してから、浅見さんはさまざまなお客さんの喜びの声を励みに、延べ約1600台の電動車いすをカスタマイズしてきた。「リハビリの先生や親も触れないうちに背中が固くなり痛みが激しくなっていた人が、P・5の導入後に体が柔らかくなって自分で動かせるようになったケースや、硬くなって4日に1回のペースだった人が、乗らなくなっつる日に1回に

創業した2007年から3〜4年前に遡る。当時は、とある車いす工房で修行していた。もともとヘルパーのアルバイトをしていたときに介助した利用者が、その工房の車いすに乗っていた縁で就職。そこで、体の痛みなく姿勢を支えることが難しい筋ジストロフィーのお客さんと出会い、背もたれを動かす電動車いすを試作した。

改善したケースがありま。また、頻繁に姿勢を変えなければいけない人の介護をしていた母親にとっても、介護が楽になったというお声も「浅見さん」

「そもそも、側弯のある人がそのフォルムに沿った座位保持装置(クッション)に座っていると、重力がかかり側弯は自然に進行してしま。ところが、P・5を導入して3年後にまったく側弯が進まず医師に驚かされた人がいるという。その人は、側屈機能を自分で自ら側弯を逆方向に伸ばすセルフリハビリを取り入れていた。そんなP・5を製作するにあたり、浅見さんは福祉制度による「特例補装具」給付の判定を通すまでが最も大変なと言。側屈や回旋といった

探しています

勇気	信念
誠実	堂々
人情	明快
決断	仁
正直	潔白

この冬 年寄りの冷や水
画・西澤勇司

屋内での使い勝手を重視した改造モデルも!
輪で人気のモデルの1つに「らくらく多機能電動車いす」がある。これは、小型かつ軽量で操作性が高く、深いティルトとスレにくいクライニングを組み上げている。たとえば、マンションのエレベーターの出入りで切り返しが必要な場面などで操作しやすく、生活をより良くしてくれるという。ほかにも、方向入力ができるスティックレバーでiPhone等のデバイスで操作できる付加機能など、様々な改造に挑戦している。

付加機能を含めて全額公費が下りたケースは少ないが、一般的なティルト・リクライニング機能までは公費が下りるよう、市は機能を備えただけのように見えた。

「健常者だって無意識のうちに姿勢をこまめに変えていることを考えると、自分の好きなときに好きなように姿勢を取ることは、人間にとっての基本的な権利だと思えます。夢は全額公費が下りるようになることです」と浅見さんは語る。座位を保持して、さらに動かすことができるP・5は、単に高機能な車いすなのではなく、ようやく車いすにとって当たり前の機能を備えただけのよう

常時複数の案件を抱え、供給が追い付かない程あるのだ。

第24回 中部地区最大級の福祉・健康産業見本市
国際福祉健康産業展
ウェルフェア2021

出展募集中

5/20(木)・21(金)・22(土)
10:00~17:00 (22日は16:00まで)

会場/ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)
名古屋駅からあおなみ線で24分 金城ふ頭駅下車
主催 名古屋国際見本市委員会(公財)名古屋産業振興公社(社)名古屋国際総合リハビリテーション事業団
共催 中日新聞社・日刊自動車新聞社 広報協力 シルバー新報

同時開催
第9回 中部ライフガードTEC2021
~防災・減災・危機管理展~

出展料金大幅割引!!
通常料金260,000円(税別)/1小間
コロナに負けるな!!
2021特別料金 200,000円(税別)!!
がんばる企業を応援します!

お問い合わせ先: 名古屋国際見本市委員会事務局 ウェルフェア 検索
TEL: (052) 735-4831 E-mail welfare@nagoya-trade-expo.jp